

令和3年度 活動方針案

2021年8月25日

東京若手議員の会代表 藤條たかゆき

新型コロナウイルスとの戦いも未だ続いている中、昨年度は実際に集まったの研修等はなかなか実施が難しい状況も多くオンラインを活用しての活動が主になって参りました。コロナ禍を経験した我々は、それらとどう向き合い、上手く付き合っていくべきかを模索する中で、より多くの選択肢と適応能力を身に付けてこられたと思っています。

東京オリンピックでは、多くのアスリートの活躍を見て勇気づけられました。また、パラリンピックも開幕中であります。

彼らの姿から、夢や目標を持ちそれに向かって努力する事の美しさをあらためて感じさせられました。

私たち若手議員もそれぞれの目標を持ち、日々努力を重ねている所ではありますが、民意の負託を得てこの場に集った我々は、「自己変革」に留まらず、社会のあるべき姿・目指すべき姿を見定めて「社会変革」をもたらしていく存在でなければなりません。

その為には、イン・フォメーション（外からの情報を内に取り込む）のみならず、エクス・フォメーション（内の認識を外に形創る）によって社会により良い影響を与え続けていける集団で在りたいと思っています。

今期、児童虐待防止PTでは「児童虐待をなくす」為の書籍出版をクラウドファンディングを活用して行っています。

この様に、テーマを持ったプロジェクトはどんどんアウトプットして活発な活動に繋げていきたいと考えておりますので、会員の皆様には、ぜひこの若手市議会議員の会をフルに使い倒して頂き、共に社会課題の解決に取り組んで参りましょう。

- 問題意識を持って研修や視察に取り組み、インプットだけに留まらずアウトプットする事。
- 地域を跨いだ課題ではそれぞれの議会で問題提起し、またそれらを持ち寄った政策提言などに繋げ、社会をより良い方向に導いていく事。
- 会員一人ひとりが公職である自覚を持ちつつ、オンラインのみならず、オフラインでの交流も大切にしていける事。

◆4 ブロック体制から 3 ブロック体制へ移行

《区東部ブロック》

千代田区、中央区、文京区、豊島区、北区、板橋区、荒川区、足立区
台東区、墨田区、江東区、葛飾区、江戸川区

《区西部ブロック》

港区、新宿区、渋谷区、品川区、目黒区、大田区
世田谷区、中野区、杉並区、練馬区

《市部ブロック》

立川市、武蔵野市、三鷹市、府中市、昭島市、調布市、小金井市、小平市、東村山市、
国分寺市、国立市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、西東京市
八王子市、町田市、日野市、多摩市、稲城市、青梅市、福生市、羽村市、あきる野市

◆令和 3-4 年度 全国若手市議会議員の会

関東ブロック【東京エリア】役員案（※敬称略）

・代表

藤條たかゆき

・事務局長

山本崇志

・副代表

佐藤篤、東友美、松本光博

・監事

()

・顧問

内山真吾、西崎つばさ

・全国出向役員

菊地秀信、たぞえ麻友、藤澤愛子

・事務局次長

「会員管理」長堀武

「広報」高橋元気

「会計」立石りお

「会員交流」三次ゆりか、山口幸一郎

「庶務」矢口まゆ、神尾りさ

「研修」→※各ブロック長のもと、ブロック毎に研修を実施

(西部) 改田和弘

(東部) 夏目亜季

(市部) 磯村亜希子

◆研修開催時期と運営主体

① 10月下旬～11月上旬 市部

② 12月 出来るといいな忘年会 (会員交流)

③ 1月下旬～2月上旬 東部

④ 4月下旬 関東公式研修・東京ブロック (事務局)

⑤ 6月下旬～7月上旬 西部

⑥ 8月下旬 総会 事務局